



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

～次世代の医療のために～

(倫理指針に則る情報公開)

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で
多系統萎縮症と診断された方、特に疾患のない方

【研究課題名】

末梢血中 α シヌクレイン評価系構築

【研究責任者】

星川雅充(小野薬品工業株式会社)

【本研究の目的及び意義】

α シヌクレインというタンパク質は多系統萎縮症に関係していると考えられていて、この物質を調べることで新しい薬の効果を確かめるバイオマーカー（目印）になると期待されています。提供された血液や情報を使って、血液の中の α シヌクレインを調べる方法を作ろうとしています。この方法がうまくできれば、新しい薬の開発や病気を早く正確に見つけるための方法づくりに役立つと考えられています。

【本研究に提供する試料・情報】

血漿

性別、年齢、診断名、服薬情報、採血時の発症からの年数、評価スケール

提供する試料・情報の取得の方法：バイオバンクにおいて広範な同意を得て収集した試料・情報

【研究期間】

提供後～2026年3月31日

【試料・情報等扱う機関】

株式会社住化分析センター（測定施設）

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)